

めざせ！ 地球を救う環境博士

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)
鳥取大学ジュニアドクター育成塾

鳥取大学では、「めざせ！地球を救う環境博士」環境基礎プログラムに参加する受講生を募集しています。

このプログラムは、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の事業である「ジュニアドクター育成塾」に採択された、特別な教育プログラムです。科学、とりわけ理科の領域に、強い意欲と高い能力をもつ小学校5・6年生と中学生を対象として、公募・選抜を実施し、受講者を決定します。

鳥取大学及び米子工業高等専門学校のキャンパスで、「環境」についての最新の科学的知見を講義・実験・議論によって学び、高度の科学的知識はもとより、これからの社会で必要とされる他者と協働しながら新しい考えや知識を生み出していくことのできる資質・能力を育成します。

募 集 要 項

■ 募集人数：環境基礎プログラム受講生 40名

■ 募集対象：下記の条件をすべて満たす人

- 小学校5・6年生及び中学生（平成30年4月時点）
- 理科や環境についての学習に強い興味と関心がある人
- 平成30年8月から12月までの期間(月2回程度、主に日曜日)に、鳥取大学湖山キャンパスなどで実施する講義に参加できる人
- PCでメールなどのやりとりが可能な人

■ 費用：参加費は無料。ただし、会場までの交通費・食事費などは参加者の負担です。

■ 募集方法：《推薦選抜》と《一般選抜》の2つの方法で募集します（日程などの詳細は裏面）。

■ 応募方法：プログラムウェブサイトからダウンロードした応募書類に必要事項をご記入の上、次の送付先に郵送（簡易書留）にてお送りください。〒680-0945 鳥取県鳥取市湖山町南4-101 鳥取大学附属学校部総務係
URL：<https://junior-doctor.fuzoku.tottori-u.ac.jp/index.html>

受講生
募集

- 小学校5年生
 - 小学校6年生
 - 中学生
- 合計40名

参加費無料

カリキュラムの一例

- 科学リテラシーとは？
- 砂漠化する地球を救え！
- モンゴル～黄砂研究の最前線～
- 遺伝子・染色体の不思議な世界
- 染色体に仕組まれた細胞の寿命
- 第3の液体・イオン液体
- 卵の殻の内皮をもちいた不思議な発電現象の観察
- はじめてのキノコ学
- 鳥インフルエンザのルーツを探る
(実施時には変更の可能性があります)



実施機関

国立大学法人鳥取大学



連携機関

独立行政法人 国立高等専門学校機構

米子工業高等専門学校

この事業は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)による「ジュニアドクター育成塾」事業に採択されています。



環境基礎プログラム選抜 【人材発掘】

「意欲」と「適性」を見抜く選抜試験
(年間40名程度)

環境基礎プログラム(1年間)

環境をテーマとした幅広い先進的科学的学びを通じて基礎的な、科学知識、探究能力、科学的思考・表現、コミュニケーション力、情報活用能力等を確実に高める。

環境基礎プログラム修了

環境探究プログラム選抜

「意欲」「適性」「知識」「資質・能力」を見抜く選抜試験(年間3~6名程度)

環境探究プログラム(2年間)

本物の探究に参加することで、これまでに修得した諸力を活用し、環境について創造的に、深く、探究的に追求する。

環境探究プログラム修了

児童・生徒の学び

2つのプログラム

「環境基礎プログラム」では、鳥取大学の5つのセンターと米子工業高等専門学校が、環境をテーマとした広範な内容の講義等を開講し、プログラムを通じて基礎的な探究技能や科学的思考力・表現力を育成します。「環境探究プログラム」では、「環境基礎プログラム」修了者の中から選抜された児童・生徒が、3つのコースに分かれて専門的な科学的トレーニングを受け、本物の探究活動を行います。学会発表等の新たな科学的知識の創出とその発信の現場に参加します。

いずれの教育プログラムも、鳥取大学の大学生・大学院生がメンターとなり、手厚いサポートを行います。

運営組織

[教育・研究支援] 特色ある先進的研究センター

乾燥地研究センター(全学組織)

菌類きのこ遺伝資源研究センター(農学部)

GSC 研究センター(工学部)

鳥由来人獣共通感染症疫学研究センター(農学部)

染色体工学研究センター(全学組織)

[教育支援] 特色ある教育実践校

米子工業高等専門学校

[連続的学習支援] ICT・教育的スキルの積極的活用

メンター・附属学校部

[事業の広報協力など]

鳥取県・兵庫県・岡山県・島根県

教育委員会

環境博士

環境をテーマに基礎段階から実践段階まで幅広く、深く学び、追求することで、環境における諸問題について深い理解を持ち、その解決を目指そうとする意欲を持った人材。

応募から開講までの流れ(いずれも平成30年)

《1》推薦選抜(個性的で優れた人材を求める選抜)

■ 募集人数: 若干名

■ 選考方法: 書類審査と面接試験の結果によって、総合的に判断します。

- ① 募集説明会 5月27日(日) 11:00~12:00 会場: 鳥取大学地域学部
- ② 出願期間 5月21日(月)~5月31日(木) 必着
- ③ 選抜試験 6月10日(日) 面接試験 会場: 鳥取大学広報センター
- ④ 選考結果発表 6月15日(金) 発送の郵便で受験者全員に結果を通知

《2》一般選抜(学力の高い優れた人材を求める選抜)

※推薦選抜に応募した方も応募できます。

■ 募集人数: 40名

■ 選考方法: 書類審査と試験(学科試験・実技試験)の結果によって、総合的に判断します。

- ① 募集説明会 5月27日(日) 11:00~12:00 会場: 鳥取大学地域学部
- ② 出願期間 5月21日(月)~6月29日(金) 必着
- ③ 選抜試験 7月15日(日) 学科試験・実技試験(協同作業)
会場: 鳥取大学附属中学校
- ④ 選考結果発表 7月20日(金) 発送の郵便で受験者全員に結果を通知

《3》受講者(保護者)説明会 7月29日(日)※詳細は合格者に通知

《4》開講式・第1回講義 8月5日(日)※詳細は合格者に通知

お問い合わせ

下記のメールアドレスに

[1] お名前

[2] 学校名(児童・生徒のみ)

[3] E-mail アドレス

[4] 電話番号

をご記入の上お問い合わせの内容を送付してください。担当者より回答いたします。

E-mail: jr.doctor@ml.adm.tottori-u.ac.jp

